

ラオス人民民主共和国
平和 独立 民主主義 統一 繁栄

遺伝資源、および関連する伝統的な知識へのアクセス申請

この申請が許可された場合も、以下に注意せよ

- ・この申請書は申請対象のサンプルの取得と利用に関して、これを所轄する官庁とのアクセス契約の不可欠な部分として組み込まれる。
- ・申請者には、この申請で記述された、生物資源、遺伝資源、および遺伝資源に関連する伝統的な知識の使用のみが許可される。他の目的での利用は禁止されており、その場合は新しい許可が必要となる。

この申請の各項目において、必要であれば追加の資料を添付せよ。

できるだけ具体的かつ正確に記述せよ。

申請番号 : [科学技術省 生物工学学生態学研究所が記入する]

申請受付日 : [科学技術省 生物工学学生態学研究所が、申請受付時に記入する]

対象：(該当するものをすべて選択せよ)

- ・商業研究・開発(R&D)
- ・非営利研究
- ・生物資源・遺伝資源の取得と使用
- ・遺伝資源に関連する伝統的な知識の取得と使用

Part A: 申請者

1) 申請者の詳細：

- ・所属機関の名称、登録番号、営業許可証または組織設立に関する決定書(発行日と発行場所の情報を含む)
- ・所属機関の代表者の氏名と連絡先の詳細(役職、住所、電話・FAX 番号、電子メールアドレス)
- ・連絡先となる代表者の氏名、役職、電話・FAX 番号、メールアドレス

2) 国内外のカウンターパートの詳細：

- ・組織：
 - ・各組織の名称、登録番号、営業許可証または組織設立に関する決定書(発行日と発行場所の情報を含む)
 - ・各機関の代表者の氏名と連絡先の詳細(役職、住所、電話・FAX 番号、電子メールアドレス)
 - ・連絡先となる代表者の氏名、役職、電話・FAX 番号、メールアドレス
- ・個人：
 - ・氏名、市民権識別番号かその同等物、パスポートのコピー、発行の日付と場所、住所、電話・FAX 番号

号、電子メールアドレス

- ・履歴書(CV)
- ・各個人が所属している組織に関する情報(上記と同様の情報)

Part B: 申請内容

1) アクセスの内容、アクセスされる生物資源/遺伝物質、またこれらに関連する伝統的な知識に関する詳細と具体的な情報：.....

(a) 生物資源/遺伝資源の種類(該当する項目にチェック)：

- 動物、種類を記述せよ：例) 昆虫、哺乳類、爬虫類、両生類、その他：.....
- 植物
- 微生物

(b) サンプルの状態(該当する項目にチェック)ー使用する資源を明示・特定せよ

- 乾燥サンプル：.....
- 生体サンプル：.....
- その他：.....

(c) 生物資源の学名および一般名、また(あれば)その伝統的使用法

(d) 収集/アクセスが計画されている場所の地理的位置(例：保護地域、生物多様性保全施設、生息域外コレクションなど)

- ・生息域(野外)で収集する場合は経度と緯度、および生物資源の取得位置の地図
- ・生息域外コレクションから取得するには、その機関の名称、代表者氏名、および連絡先の詳細

(e) 生息域(野外)で収集された生物資源および関連する伝統的知識の提供者(提供者全員の氏名と連絡先)

(f) 活動計画：

- ・ラオスで実施する活動内容
- ・ラオスからの生物資源・遺伝的資源の持ち出しの有無
- ・遺伝資源の第三者への譲渡の有無(なお使用目的の変更の有無に関わらず、第三者への譲渡には、新しい契約が必要となる)

(g) サンプルの種類、数、それぞれの量

(h) サンプルに関連する伝統的な知識

(i) それぞれのサンプルの収集期間：.....から.....まで

(j) 各サンプルの収集方法と収集機器の詳細な説明

(k) 収集を担当する者の氏名および連絡先の情報

(l) 収集によって生物多様性にどのようなリスクが生じ得るか？ 考えられるリスクを記述し、その悪影響を回避、最小化、軽減する方法の詳細な説明を記述せよ

(m) 収集活動によって供給者と地域社会にどのようなリスクが生じ得るか？ 考えられるリスクを記述し、その悪影響を回避、最小化、軽減する方法の詳細な説明を記述せよ

(n) そのアクセスは、ラオスにおける生物多様性の保全と生物資源・遺伝資源の持続可能な利用に対して、どのような利益をもたらすか？

2) 詳細な説明：

2.1 商業研究開発(R&D)：

- (a) 研究開発を行う企業/機関の名称と連絡先
- (b) 研究方法および使用機器
- (c) 予想される伝統的な知識の利用法、またその保護の方法
- (d) 商業的使用のために使用される可能性のある生化学物質
- (e) **期待される最終製品**および工程(医薬品、化粧品、農業、その他)の一覧と説明

2.2 非営利研究：

- (a) 学術研究を行う企業/機関の名称と連絡先
 - (b) 研究方法および使用機器
 - (c) 予想される伝統的な知識の利用法、またその保護の方法
 - (d) 研究結果の予想される使用法(出版・学会などの会議での発表やその他の使用を含む)
- 3) アクセスによって得られる経済的、およびその他の利益(将来、知的財産権(IPR)から生じるものを含む)
 - 4) 遺伝資源・伝統的知識の利用の結果得られ、申請者が意図する、またはもたらされる可能性がある生物工学的、科学的、社会的、その他の利益
 - 5) ラオス人民民主共和国と提供者の地域社会にもたらされる金銭的および非金銭的利益
 - 6) 利益共有メカニズムの提案
 - 7) 添付される文書の例(以下を含むがこれらに限定されない)
 - (a) 生物学的・遺伝的資源の提供者との合意文書(MTA)
 - (b) 伝統的な知識の提供者との書面による合意文書
 - (c) 取得許可、輸出許可、またはその他の活動の許可
 - (d) プロジェクト契約(MoU/MoA/CRA/PA など)
 - (e) プロジェクトの提案(研究契約)
 - (f) この申請のパート B で要求された情報を明確にし、これを支持するその他の文書
 - (g) この申請または添付文書に含まれる機密情報に関する記述。

パート C: 申請者による宣言

私/私たちは、この申請書に含まれる情報が真実かつ正確であることを宣言し、私/私たちはラオス人民民主共和国の法律に基づいて、誤り/不正確な情報について責任を負うものとします。

以下に署名してこの申請フォームを送信することにより、この申請が承認された場合に、[所管官庁]と署名するアクセス契約の不可欠な部分として組み込まれることに同意します。

私/私たちは、[申請者の氏名]のために、またはその代理としてこの申請を行う権限を有します。

申請代表者

申請代表者の氏名：

申請代表者の役職：

申請代表者の署名：

場所：

日付：

申請者の印章：